

1. 件 名：緊急時活動レベルの見直しの今後の進め方について

2. 日 時：令和2年4月16日 17:00～18:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁

緊急事案対策室 児玉企画調整官、宮地防災専門官、岡村係長

シビアアクシデント研究部門舟山安全技術管理官、小城技術研究調査官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

関西電力株式会社 原子力事業本部危機管理グループ マネジャー 他6名

九州電力株式会社 原子力発電本部原子力防災グループグループ長他4名

四国電力株式会社 原子力本部管理グループ グループリーダー 他2名

北海道電力株式会社 原子力事業統括部原子力安全推進グループ 担当

東北電力株式会社 原子力部（防災担当）課長 他2名

東京電力ホールディングス株式会社 原子力運営管理部 課長 他1名

中部電力株式会社 原子力部防災・核物質防護グループ 副長 他1名

北陸電力株式会社 原子力部 原子力防災チーム 統括 他3名

中国電力株式会社 電源事業本部 原子力運営グループ 担当

日本原子力発電株式会社 発電管理室プラント管理グループ グループマネージャー 他1名

原子力エネルギー協議会 副長

5. 要 旨

原子力規制庁より、緊急時活動レベル（EAL）の見直しの今後の進め方について、令和元年度第75回原子力規制委員会（令和2年3月30日）の内容に基づき、会合に向けた進め方について以下を説明した。

- ・【検討1】は、原子力規制庁において検討し、会合で議論
- ・【検討2】【検討3】は、【検討1】を踏まえて主に事業者側で検討し、会合で議論

なお、コロナの状況によっては、令和2年度第2回原子力規制委員会です承された「当面の審査会合等の進め方について」に基づき、テレビ会議等により開催する必要があるため事前に接続確認を行うこととした。

6. その他

配布資料：緊急時活動レベル（EAL）の見直しの今後の進め方について

<https://www.nsr.go.jp/data/000306792.pdf>